

令和 5 年度

事 業 計 画 (案)

社会福祉法人 白老宏友会

法 人 本 部

一 はじめに

新型コロナウイルス感染発生から3年を経て、本年5月より感染症対策が2類から5類への移行により、ウイズコロナに沿った社会経済活動が活発化すると予想されます。そのような環境下で、基礎疾患を持った利用者や高齢利用者にとってリスクが高まる恐れが否定できないことから、施設内での感染対策は継続しながら利用者の日常生活が徐々にコロナ前の生活スタイルに移行できるよう状況を見ながら緩和措置を行っていきます。また、人材教育、情報の収集面では視察や対面での各種研修会への参加を増やしながら、スキルの向上と運営、経営における多様な情報収集にあたりたいと考えております。また、人流の増加により国立博物館ウポポイへの入込増や白老町内への波及効果も含め、「イレンカ」「ななかまど」、新たにスタートするジェラート工房事業が活性化し、地域社会との重要な接点となり働く障害者の工賃向上につながることを期待しております。

各種事業における急激な電気料金の値上がりや燃料費の高止まり、食料及び資材など物価の上昇が止まらない状況下、節電や節約では賄いきれない状況となっておりことを受け止め、利用者の生活に大きな影響となっているグループホームの光熱費の見直しを令和5年度冬期に向けて研鑽するとともに、事業所全体で将来へ向けた持続可能な研鑽を進めていきます。また、職員の賃金改正や定年制の延長、短時間パートの社会保険加入準備の他、3年に一度の支援費改定が令和6年4月に実施されることから、情報を精査して規程の改正を含めた課題解決につなげていきます。

事業の中長期計画については、昨今の戦争や物価高騰等、予想外の社会変化となっていることを受け止め、修正をしながら利用者の地域生活が持続できるよう研鑽を深めていきます。愛泉園の建て替え計画については、物価高騰により国庫補助事業では実施困難と判断し、引き続き社会情勢と各種補助事業との研鑽を行い実現に向けて準備を進めています。尚、購入した土地については、各種授産活動の原料となる「カシス」を植樹し、建設まで土地の有効利用を目指していきます。

現在160名を超える職員となり事業に置ける人材の確保と育成につきましては、大変厳しい環境と認識し、昨年度より実施している特定外国人の採用を含め、新卒及び中途採用など幅広い求人活動を行い人員配置の適正化と育成を目指していきます。

1. 法人理念

(運営理念)

「人と人が尊重し合い 地域の中で普通に暮らせる
安全で安心な生活を支え 自立意識の向上に努める」

(支援理念)

「気遣いや思いやりを大切にし
向上心を忘れず共に会えて良かったと言える人生作りを目指す」

(経営理念)

- ・サービスの向上に努める（事業形態に添った適正サービスの充実）
- ・人材確保と育成に努める（幅広い求人活動、専門性の強化）
- ・地域ニーズに添った地域貢献に努める（共生型事業の充実）
- ・多様なサービスの開発と情報発信に努める（多文化共生・ホームページの充実）
- ・持続性のある計画立案の提供に努める（老朽化等対策と資金計画）

2. 運営の方針

(財務運営)

- ・障害福祉サービス等報酬の適正運営
- ・各事業所の財政基盤の確立
(福祉充実残額の算出と合わせた積立金計画の明確化)
- ・実施事業の将来ニーズと新規、待機受け入れニーズの計画

(適材職員の配置と育成)

- ・事業管理職の適正配置と計画人事
- ・サービス管理者や資格取得受講推進
- ・キャリアパスに連動したスキルアップ研修への参加
- ・資格取得のための助成

(組織構成における人材確保)

- ・求人活動への積極的な企画と立案
- ・特定技能外国人労働者の受け入れと労務管理

3. 重点課題

(法人事業)

- ・運営の透明性の確保 (HP、機関誌の充実)
- ・会計の適正取り扱い (外部監査の指導、指示の活用)
- ・地域貢献の取り組み (共生型事業の継続と新たな地域ニーズへの貢献)
- ・急激な物価上昇に伴う対応策
- ・短時間パートの社会保険加入に対する準備
- ・インボイス制度対応における準備
- ・65歳定期年制に関する研鑽
- ・法人設立40周年記念事業の準備 (令和6年度実施)

(コンプライアンスの向上とガバナンスの強化)

- ・利用者の権利擁護、各委員会、労務管理、その他施設運営においての法令遵守、規範意識の向上を図るとともに、統治効果を発揮すべく柔軟的な体制や運営方法を駆使する。

(マネージメントの向上)

- ・トップマネージメント
管理者自らが、利用者ニーズに対応すべく将来展望を認識し、管理者意識の向上と統一を図り事業連携や相互協力で支援充実を目指す。
- ・タイムマネージメント
法人運営、経営の短期・中期・長期目標を設定し、ハード・ソフトの運営資金計画をより具体的に設定し、明確にすることで方向性の浸透化を図る。
- ・コストマネージメント
社会福祉法人会計基準に準用し、健全経営のための外部監査の有効活用と法人事務部の体制強化と充実を図る。

(働き方改革対応)

- ・同一賃金同一労働への対応
- ・多様な働き方ができる業務を専門化し、無資格・未経験な職員でも社会キャリアや関心度を生かせる環境改善につとめ、支援や介護の質の向上と職員の定着率を高めるための研修等への参加意識を図る。
- ・キャリアパスによる職員の待遇向上への対応と人事考課を図る。
- ・職員の健康診断やストレスチェック、レクレーションなどの福利厚生も含めた健康管理を図る。

(法人本部運営の充実)

- ・法人運営に総務課業務を浸透し、組織運営の経営と労務管理の徹底を図る。

(利用者ニーズへの対応)

- ・各事業所の事業形態に沿った現況支援の展望を図り、さらなるニーズ支援のスキルアップを図るべく、専門的な資格者の配置や、専門知識の習得意識を高め、改たな法人課題でもある高齢化にむけた運営計画を直接支援職員からの意向を最優先として障がい者社会的ターミナルを求めていくものとする。

4. 本部職員業務（本部付総務課運用）

理事長：法令、法人定款で定めるところによる業務を執行する。

職名	職員名	業務内容
総務係長	佐藤恵里子	法人本部サービス区分会計及び経理関係業務 社会保険関係、税納付、労基関連業務 法人事業現況報告関連業務 障がい者雇用、各種助成金関連業務 他
事務員	中辻千恵	理事会、評議員会関連業務・福利厚生業務 HP運用、法人機関紙発行・労働保険等関係 法人保険関係・職員健康診断窓口業務・庶務業務 相談事業会計、短期入所事業所会計業務 他

5. 評議員会・理事会・内部監査・外部監査年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
評議員会			第一回			
理事会		第一回	第二回			第三回
内部監査		1~3月分			4~6月分	
外部監査		2~3月分		4~5月分		6~7月分
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
評議員会						
理事会			第四回			第五回
内部監査			7~9月分			10~12月分
外部監査		8~9月分		10~11月分		12~1月分

6. 法人役員研修

研修時期	研修内容	研修対象理事
第1四半期	・役員スキルアップ研修（法人内事業視察他）	全役員対象
第2四半期	・役員スキルアップ研修	全役員対象
第3四半期	・人材確保計画と視察研修	理事長
第4四半期	・法制度改正等研修・支援費改定	理事長

7. 法人事務部会運営

法人各事業所の効率運営を図るため、外部監査に合わせて運営する。

(経理会計業務)

年4回の法人監査と各月の外部監査（さくら会計事務所）を受け、適正且つ収支バランスの取れる法人並びに各事業所の会計業務を遂行する。

また、適切な会計処理のための事務職員間の情報収集、提供を徹底する。

(労務管理業務)

法人及び事業所が民法・労働基準法その他の労働諸法令に準じた労務管理の徹底を図るために各種規程の施行並びに適正改正を提案し処理する。

(各事業サービス請求業務管理)

障害者総合製塩法に係わる各障がい福祉サービスの請求を適正に遂行するために関係法令案に添ったサービスが提供されているかの確認、指示業務で適正化を図る。

(広報、求人業務)

HPの拡充や機関誌の発行による法人広報業務を担う。また、各事業の適正サービスのための配置基準を満たす求人業務を担う。

8. 法人各種管理・責任者一覧

各種委員会	管理職名	氏名
苦情解決委員会	苦情解決責任者	北平 保
	委員	北平 保（愛泉園）
		有城 雅章（ボブリ）
		一間 新平（みらいえ・ゆから・かのん）
		高井 勝治（あぶろ）
	苦情受付担当者	田野島 靖（ゆから・かのん）
		丸山 素子（みらいえ）
		杉本 誠力（ボブリ）
		丸山 貴俊（愛泉園）
		高井 勝治（あぶろ）
虐待防止委員会	委員長（理事長）	北平 保
	責任者（各事業所管理者）	北平 保、有城 雅章、一間 新平、 高井 勝治

会計職務	統括会計責任者（理事長）	北平 保
【会計責任者】		
	本部・共生型	北平 保
	共同生活援助事業所「あぶろ」	高井 勝治
	多機能型事業所「ポブリ」	有城 雅章
	生活介護事業所「愛泉園」	北平 保
	生活介護事業所「みらいえ」	一間 新平
	特定相談事業所「ゆから」	
	短期入所事業所「かのん」	
【出納職員】		
	本部	佐藤 恵里子
	共生型「はあもにい」	佐藤 恵里子
	短期入所事業所「かのん」	中辻 千恵
	特定相談事業所「ゆから」	中辻 千恵
	共同生活援助事業所「あぶろ」	外崎 修央
	多機能型事業所「ポブリ」	西田 千鶴
	生活介護事業所「愛泉園」	小林 望
	生活介護事業所「みらいえ」	奥田 直樹
管理職務	安全運転管理者	高井 勝治
	副安全運転管理者	一間 新平
	整備管理者	杉本 誠力
はあもにい	建物管理責任者	北平 保
	短期入所事業所「かのん」管理責任者	一間 新平
	サロン使用受付責任者	佐藤 恵里子
ポブリ・ななかまど	建物管理責任者	有城 雅章
みらいえ	建物管理責任者	一間 新平
あぶろ GH 等	建物管理責任者	高井 勝治
愛泉園	建物管理責任者	北平 保